

2025年2月12日

各位

上場会社名 株式会社 LIFULL
 代表者名 代表取締役社長執行役員 伊東 祐司
 (コード番号 2120 東証プライム)
 問合せ先 執行役員グループ経営推進本部長 福澤 秀一
 (TEL 03-6774-1603)
 (URL <https://lifull.com/ir/>)

海外子会社の異動等に伴う通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日の取締役会において、2024年11月13日及び2025年1月21日公表の「海外特定子会社の異動に関するお知らせ」、2024年11月28日公表の「固定資産（信託受益権）の取得に関するお知らせ」に記載の内容及び最新の業績動向を踏まえ、2024年11月13日に公表しました2025年9月期（2024年10月1日～2025年9月30日）の業績予想を、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

なお、本修正では、海外特定子会社の異動について、期初予想に含まれていた第2四半期以降の売上・費用の除外を行っておりますが、連結から除外されることによる支配喪失に係る会計処理及び Mitula グループの清算に伴う会計処理の影響は織り込んでおりません。引き続き、会計監査法人との確認を行っており、判明次第速やかに、再度、業績予想の修正を行う予定です。

記

1. 2025年9月期通期業績予想の修正

連結業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

（単位：百万円）

| | 売上収益 | 営業利益 | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | 基本的1株当たり 当期利益（円） |
|------------------------|--------|--------|----------------------|---------------------|
| 前回発表予想（A） | 38,000 | 3,500 | 1,900 | 14.84 |
| 今回修正予想（B） | 30,659 | 3,300 | 1,900 | 14.84 |
| 増減額（B－A） | △7,341 | △200 | — | — |
| 増減率（％） | △19.3% | △5.7% | — | — |
| ご参考）前期実績 （2024年9月期） | 34,466 | △6,443 | △8,463 | △66.12 |

2. 業績予想修正の理由

セグメント毎の連結売上収益の予想数値は以下の通りです。

（単位：百万円）

| セグメント別売上収益比較 | HOME'S関連 | 海外 | その他 | 合計 |
|------------------------|----------|--------|-------|--------|
| 前回発表予想（A） | 25,100 | 9,500 | 3,400 | 38,000 |
| 今回修正予想（B） | 25,100 | 1,909 | 3,650 | 30,659 |
| 増減額（B－A） | — | △7,591 | 250 | △7,341 |
| 増減率（％） | — | △79.9% | +7.4% | △19.3% |
| ご参考）前期実績 （2024年9月期） | 24,024 | 8,154 | 2,288 | 34,466 |

当社は「あらゆる LIFE を、FULL に。」をコーポレートメッセージに掲げ、日本最大級の不動産・住宅情報サービス「LIFULL HOME'S」、国内最大級の不動産投資と収益物件情報サービス「健美家」等の、インターネットを利用した不動産情報サービスを中心に、人々の生活に寄り添う様々なサービス事業を展開しております。

当期（2025年9月期）において、2021年から進行していた国内主要事業への経営リソース集中の一環として、2025年1月21日に海外事業のセグメントを担っていた特定子会社の株式異動を完了しました。また、宿泊施設に関する運営やマーケティングノウハウの取得のため、2024年12月10日に楽天ステイ株式会社より固定資産（信託受益権）の取得を完了しました。

上記と、最新の業績動向を踏まえ、売上収益からは、海外事業の期初予想に含まれていた2025年1月～9月の売上を除外し、その他に楽天ステイ信託受益権の2024年12月～2025年9月までの売上収益予想を追加しています。

利益については、上記と同様に、期初予想に含まれていた海外事業の2025年1月～9月の費用を除外し、楽天ステイの信託受益権取得に係る各種費用を追加しています。

これらの結果、売上収益・営業利益は当初より下回るものの、親会社の所有者に帰属する当期利益は期初予想から変更が生じない見込みとなりました。

なお、前述のとおり、今回の業績予想修正は現時点で判明している内容で行っており、海外事業のリストラクチャリングに伴う会計処理の影響の詳細は織り込んでおりません。複数カ国にわたる会計処理が必要なため、会計監査法人と確認を慎重に進めており、詳細が判明次第、再度、業績予想の修正を行う予定です。

（注）業績予想に関する留意事項

上記の予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に関する仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上